

栄養サポートチーム

日本海総合病院は、2004年4月に、
NST (Nutrition Support Team: 栄養サポートチーム) の
発足以降、栄養管理の質を高める取り組みを行い、
今年で20年目を迎えます。

当院は日本臨床栄養代謝学会NST専門療法士認定規定による
認定教育施設としても活動しております。

NSTとは？

栄養管理は疾患に関わらず、
医療の根幹であるとされます。
栄養状態が低下すると、病気の
治癒や回復の妨げになるからで
す。実際に入院患者さんは栄養
状態に問題がある方が多く、ま
たそれが悪化することも稀では
ありません。栄養管理を行うこ
とによってより早期に病状が回
復することが期待されますが、
いろいろな病気や背景があるた
め適切に対応するには幅広い知
識や経験が必要になります。こ
のためNSTとして、患者さん
に対し多職種が連携し、最適な



栄養方法（経口栄養、経腸栄養、
経静脈栄養）をチーム医療とし
て提案することが重要と考えて
います。介入件数は年間100



外科 NST委員長
中西 渉 先生

当院の

NSTのメンバー

医師、看護師、薬剤師、管理
栄養士、臨床検査技師、診療放
射線技師、作業療法士、言語聴
覚士、歯科衛生士、事務職員で
構成されています。各職種がそ
れぞれの専門知識を活かして、
患者さんの治療や回復をサポ
ートしています。2024年1月
の時点では当院NSTメンバー
は医師10名、歯科医師1名、看
護師17名、薬剤師1名、管理栄
養士13名で活動しています。

NST活動内容

NSTの活動内容として、主
に入院中の患者さんに対して栄

人程度となっております。介入
する診療科は外科が最も多く
なっていますが、形成外科、呼
吸器内科、消化器内科、脳神経
外科と続いており病院全体の栄
養管理を支えています。

養管理を行っています。



週一度のカンファレンスでNSTの担当患者さんについて病状評価と経過、方針についてチームで検討を行います。その後病棟回診を行い、実際に患者さんを診察しながら病状や栄養状態を確認し、栄養管理法の提言や実施を行います。栄養管理や評価方法は日々進歩しています。NST内でも勉強会を行い、栄養に関する最新の知識や情報を学び、スキルアップを行っています。また院内外の関係者とも最新の情報を共有・啓発を行

うために、NSTの活動報告や栄養に関するトピックスを発信しています。

NSTは院内だけでなく、地域とも連携しています。地域の医療機関とは、患者さんの栄養管理に関する情報の提供や相談を行い、円滑な引き継ぎやフォローアップを行います。また、各種学会にも積極的に参加し、NSTの取り組みを発表し、他施設との交流や情報共有を行います。



NSTカンファレンスの様子

患者さんへ

様々な病気の患者さんに手術を受けていただいています。手術が決まった後、外来から麻酔・手術、術後回復、さらに退院し社会復帰までの一連の期間を周術期と呼んでいます。そのすべての期間において栄養状態を維持することが重要と考えています。

大きな手術であればあるほど、術前からの栄養管理やリハビリが重要です。術前から様々な提案やお願いをしております。すべては手術を含めた治療をより安全に受けていただくための取り組みです。是非、患者さんも当事者として一緒に取り組んでいただきたいと思います。

また近年ではがん患者さんに対して、手術前や手術後に予定して抗がん剤による治療を行うことも稀ではありません。標準的な治療であっても治療に要する期間自体が長くなっています。このため安定して治療を受けていただくためには、より長期間にわたって栄養状態を維持することが重要であると考え、取り組んでいます。

私共も患者さんと重要性を共有できるようにより一層取り組んでまいります。

日本海総合病院のNSTは、

これからも患者さんにあった最良の方法で栄養支援を行ってまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。